

# 事業計画

## I 事業方針

島根県体育協会は、公益財団法人としてスポーツ活動を通じて県民の心身の健全な発達を図ることを目的に、本県の「県民スポーツの振興」に努め、公益性・安定性に留意し、次の事項を重点項目として各種事業を展開する。

### 1. 県民へのスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興

スポーツ少年団の健全な活動と総合型地域スポーツクラブの育成・促進を図るとともに、地域団体や関係機関と連携して、子どもから高齢者まで、幅広いニーズに応じたスポーツプログラムを提供し、県民の生涯を通じた健康の維持・増進を図る。

### 2. 競技力向上と競技スポーツの振興

関係機関や競技団体と連携し、ジュニア選手の育成と強化、指導者の養成と資質向上を目的とした事業に取り組む。また、競技団体が主体となった各競技の普及・強化事業を支援し、一体的な競技力向上を図り、競技力の底上げと国民体育大会における競技成績の向上を目指す。

### 3. 魅力的なスポーツ施設の運営

管理・運営の指定を受けている県立体育施設において、利用の促進と利用者サービスの向上及び管理運営の効率化に努め、魅力的かつ安全・安心な施設の運営を行う。

## II H31年度事業概要

平成31年度は、関係機関・団体との緊密な連携を図りながら、スポーツ活動の支援と顕彰、指導者養成、競技力強化育成、総合型地域スポーツクラブの育成、国民体育大会派遣、体育施設の活用と提供に係わる諸事業を推進し、スポーツの普及・振興の定着と、競技力の一層の向上を図る。

1. 特に、第84回（2029年）国民体育大会島根大会の開催が内々定されたことにより、島根県関係部局と協力し、2巡目国体に向けての競技団体におけるロードマップ等の作成をはじめ、ジュニア選手の育成、組織強化等の準備を進めていく。（※P11）
2. 競技スポーツ振興事業においては、学校やチームへのスポーツドクターやトレーナー、ファーマシスト（薬剤師）や栄養士等の派遣を充実し、体づくりやメンタル等の強化を図る。
3. 生涯スポーツにおいては、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の改定に伴い、資格の名称をはじめ養成方法等の変更に適切に対応し、指導者の養成や資質向上に努める。
4. 指定管理を受けている県立体育施設においては、指定期間の5年間の最終年度となる。これまでの事業の成果の検証を図るとともに、来期の指定管理を見据えた管理・運営を行う。
5. また、第74回国民体育大会の中国ブロック大会を本県において開催する。

### Ⅲ 事業内容

#### 〈公1〉 県民スポーツ振興事業 485,407千円 (←H30: 458,703千円)

県民が生涯にわたり健康で明るく豊かな生活を営むために、広く県民の間にスポーツを普及し、スポーツ活動の推進や競技力向上を図ることで、県民がスポーツに親しむことのできる社会の実現を目指す。

(総事業費)

(単位：千円)

事業名	H31予算	H30予算	増減
1. スポーツ活動支援事業	15,342	12,871	2,471
2. スポーツ活動顕彰事業	4,192	4,131	61
3. 指導者養成事業	12,051	6,350	5,701
4. 競技力育成強化事業	137,232	131,825	5,407
5. 総合型地域スポーツクラブ育成事業	1,643	1,600	43
6. 国民体育大会派遣事業	92,642	89,109	3,533
7. スポーツ振興のための施設活用・提供事業	222,305	212,817	9,488
合計	485,407	458,703	26,704

#### 1. スポーツ活動支援事業 15,342千円 (←H30: 12,871千円)

【うち賛助会費 1,000千円】

地域団体や競技団体等が行うさまざまなスポーツ活動が、積極的に展開がされることを期待し支援を行う。また、スポーツに係る情報発信を行い、スポーツに対する意識の向上を図る。

##### (1) 市町村等スポーツイベント助成事業 (25事業)

市町村体育協会または国民体育大会未開催競技の団体を対象に、地域住民と一緒にあって実施するスポーツイベントに対して、申請により開催に必要な経費の一部を助成する。

##### (2) スポーツ愛好者医・科学カウンセリングプロジェクト (4会場)

市町村で開催されるイベントとタイアップし、地域のスポーツ愛好者が、よりスポーツに長く親しむことができるよう、スポーツ障害(傷害)の予防や自身が抱える疑問などを、スポーツ医・科学的な知見からアドバイスできる各専門家に相談し、心身の健康維持・増進を図る。

##### (3) 島根県スポーツ・レクリエーション祭開催事業

広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を広域的な規模で体験する場や交流する場を提供し、県民一人一人のスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県民の生涯を通じた健康増進とスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を図るために実施する。

- ・種目別交流大会 22会場（20種目）
- ・スポレク広場 13広場
- ・しまねレクリエーションフェスティバル 2会場（松江市・浜田市）

#### （４）スポーツ安全保険の普及推進事業

県内のアマチュアスポーツ活動等を行う団体を対象に、公益財団法人スポーツ安全協会との委託契約に基づき、スポーツ活動等における安全指導や事故防止に関する活動を行う。また、スポーツ安全保険の普及・広報活動を行い保険の加入促進を図り、スポーツ活動を側面的に支援する。

#### （５）スポーツ活動広報事業

県におけるスポーツの現状や本会の諸事業について、発刊物等の作成配布や本会HPを通じて、広く県民に広報活動、情報発信を行う。

##### １）情報誌等発行事業

- ①体協だよりの発刊（年2回）
- ②スポーツ年間行事予定表の作成（年1回）
- ③総合型地域スポーツクラブ広報カレンダー発行（年1回）
- ④しまね広域スポーツセンターニュース（年2回）

##### ２）テレビ・新聞等広報事業

- ①テレビPR、新聞広告掲載の実施  
 テレビPR：スポーツ月間、国民体育大会  
 新聞広告：インターハイ特集での広報等
- ②ホームページ等による広報  
 体育協会ホームページ、各体育施設ホームページ、しまね広域スポーツセンターホームページでの情報発信

##### ３）国体等での本県選手の活躍状況等の広報

県民に国体や競技スポーツへの理解や支援を得るため、本県選手の活躍状況や強化指定競技の強化の取り組みなどの広報を積極的に行う。

#### （６）その他スポーツ活動支援事業

##### １）スポーツ大会開催等支援事業

市町村体育協会または競技団体が主管して本県で開催する全国又は中国ブロック規模のスポーツ大会に対して、本会が共催団体となり、スポーツ人口の拡大とスポーツの普及振興を図るため開催に必要な経費の一部を補助する。

##### ２）スポーツ教室開催支援事業【新規】

（別紙「国民体育大会開催準備事業」で再掲 P11）

競技団体に対して、競技の普及や将来の国体候補選手となる小学生を対象とした教室の開催等に必要な経費の一部を補助する。

##### ３）海外遠征支援事業

本県及び本県出身のオリンピックをはじめとする国際大会に日本代表として出場するスポーツ選手又は監督に激励金を贈呈し支援する。

## 2. スポーツ活動顕彰事業 4, 192千円 (←H30: 4,131千円)

【うち賛助会費 3, 800千円】

本県スポーツの発展に功績のあった者に対してその功績を讃えるとともに、より一層の活躍を期待することを目的として表彰を行う。

### (1) 島根県体育協会表彰

- ・スポーツ競技会において優れた成績を挙げた選手又はチーム
- ・優れた指導力があり、その功績が顕著な指導者
- ・本会又は本会の加盟団体に所属する者であって、本県スポーツの振興又は、本会の運営等に貢献し、その功績が著しい者
- ・継続的に活動し、優れた実績を挙げて本県スポーツの振興に多大の貢献をしたと認められる団体等

### (2) 岡田善富賞

今日の本会の礎を築き上げられた功労者であり、島根県のスポーツ競技力向上に尽力された故岡田善富氏の遺志を引き継ぎ、その寄付金を基金として島根県のトップコーチとして輝いている指導者を表彰する。

### (3) スポーツ少年団顕彰

- ・永年にわたり活発な団活動を行い、その実績が優れており他の単位団の範となる単位団
- ・永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市町村スポーツ少年団本部
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者
- ・永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のあった退任指導者

### (4) 国民体育大会特別褒賞制度

国民体育大会において入賞し競技得点を獲得した選手・監督に報奨金を贈呈し、その勝利と健闘を讃えると共に、今後の強化活動を奨励し一層の競技レベルの維持向上を図る。

## 3. 指導者養成事業 12, 051千円 (←H30: 6,350千円)

【うち賛助会費 700千円】

本県のスポーツの推進の一翼を担う指導者の養成と資質の向上を目的に、研修会や講習会の開催及び研修会等への派遣を行う。

### (1) スポーツ指導者研修会

#### 1) 公認スポーツ指導者研修会

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質、指導力の向上及び情報交換やネットワークづくりなど指導者相互の交流を図るために実施する。また、資格更新のための義務研修とし資格更新の促進を図る。

- ・平成31年9月8日：県民会館（松江市）

#### 2) 地域スポーツ活動指導者研修会

地域のスポーツ活動に携わる指導者並びに総合型地域スポーツクラブに携わる指導者に対して、知識と技術の向上、自立運営に向けた指導・助言ができるマネジメント能力

の養成を目的に開催する。資格更新のための義務研修とし資格更新の促進も図る。

①合同研修会兼スポーツ指導者研修会（年1回）

・平成32年2月中旬：会場未定（松江市）

②幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム島根県普及促進研修会【新規】

幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラムを周知、普及することを目的として、日本スポーツ少年団との共催により本県において開催する。

・平成31年8月17日（土）：島根県立体育館（浜田市）

**（2）スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会**

日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づき、スポーツ指導やボランティアに関する基礎的な知識を身に付け、地域活動におけるスポーツグループやサークルなどのリーダー的存在として活躍する「スポーツリーダー」の養成及び日本スポーツ少年団指導者制度に基づき、地域・市町村においてスポーツ少年団の育成・指導にあたる「スポーツ少年団認定員」を養成する。

・平成31年 9月28日～29日：島根県立体育館（浜田市）

・平成31年11月23日～24日：島根県職員会館（松江市）

**（3）生涯スポーツ推進セミナー**

生涯スポーツや地域スポーツ活動の推進に関する今日的テーマを取り上げて、県内のスポーツ指導者を対象に指導者の養成と資質の向上、活用を図るために実施する。また、資格更新のための義務研修とし資格更新の促進を図る。

・平成31年10月5日（吉賀町） ・10月6日（大田市）

**（4）少年スポーツ指導者セミナー・県スポーツ少年団指導者協議会総会**

県内の少年期のスポーツ指導に携わる指導者を対象に、指導者に必要とされる知識、発育発達特性に応じた指導技術を習得するために開催する。また、指導者間の連携を図るため、セミナーに合わせてスポーツ少年団指導者協議会総会を開催する。

・平成31年6月9日：島根県職員会館（松江市）

**（5）公認アシスタントマネジャー養成講習会**

総合型地域スポーツクラブの運営に必要なマネジメントの基礎知識を有する人材を養成するために「公認アシスタントマネジャー養成講習会」を実施する。

・平成31年6月22日～23日：サンライフ松江（松江市）

**（6）総合型地域スポーツクラブマネジメント研修会**

県内総合型地域スポーツクラブが安定したクラブ運営を行うとともに、クラブ会員が充実したクラブライフを送るため、クラブマネジャー及びスポーツクラブマネジメント能力の向上を図る。

・第1回：平成31年7月下旬（会場未定）

・第2回：平成32年2月上旬（会場未定）

**（7）島根県スポーツ競技力向上セミナー**

競技団体推薦指導者、重点指導者、高校指定校指導者、中学生指定競技指導者を対象に、研修会を通して指導者の資質の向上と全国で戦う意識を喚起する。

**（8）競技団体別指導者養成**

全国的に実績のある県外優秀指導者を招聘し、県内指導者の資質向上を図る。

**（9）指導者派遣事業**

- 1) スポーツ指導者派遣事業（スポーツクリニック）**  
 県民が生涯にわたって継続的なスポーツライフに親しめるよう、地域でスポーツ活動を行うスポーツクラブや団体等を対象に、県体育協会の職員を派遣しスポーツ活動のサポートを行い地域の活性化、コミュニティの構築を図る。
- 2) スポーツリーダーバンク派遣**  
 市町村や地域の各種団体の求めに応じて、スポーツの普及振興や競技力向上、指導者養成等のためスポーツリーダーバンク登録指導者を派遣する。
- 3) 広域スポーツセンター指導者派遣**  
 総合型地域スポーツクラブの設立・育成に向けた助言、スポーツを通じた地域づくりの指導や実技指導を行うためスポーツリーダーバンク登録指導者等を派遣する。
- 4) スタートコーチ（スポーツ少年団）インストラクター移行研修会への派遣【新規】**  
 2020年度から実施される「スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会」のインストラクターを養成する研修会に本県認定育成員を派遣する。  
 ・平成31年10月～11月（会場未定）
- 5) 中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会への派遣**  
 ・平成31年11月：岡山県
- 6) 第2回ジュニアスポーツフォーラムへの派遣**  
 ・平成31年6月16日：会場未定（東京都）
- 7) 幼児期からのアクティブ・チャイルド・プログラム普及研修会への派遣**  
 ・開催時期未定
- 8) 全国スポーツ少年団指導者協議会への派遣**  
 ・平成31年6月14日～15日：会場未定（東京都）
- 9) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会への派遣**  
 ・平成31年6月15日～16日：会場未定（東京都）
- 10) 中国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への派遣**  
 中国5県のスポーツ少年団のリーダーが集い、リーダーとしての資質向上を図り、将来の指導者育成を目的とする。  
 ・平成31年8月17日～18日：船上山少年自然の家（鳥取県）
- 11) シニア・リーダースクールへの派遣**  
 ・平成31年8月 8日～12日：国立中央青少年交流の家（静岡県）
- 12) 重点指導者の県外研修派遣**  
 選手の資質や能力を十分に引き出す優秀な指導者を養成するため、県外の先進校や研修会等へ指導者を派遣する。
- 13) 指導者・審判員の研修派遣【新規】**  
 （別紙「国民体育大会開催準備事業」で再掲 P11）  
 競技団体が指導者や審判員を養成するために、資格取得等の研修会へ指導者等を派遣することに対して、経費の支援を行う。
- 14) 国体開催スタッフの県外研修派遣【新規】**  
 （別紙「国民体育大会開催準備事業」で再掲 P11）  
 組織体制の強化が必要な競技団体等に対して、団体が系統立てた競技力向上対策を推進できるよう、熱意のあるスタッフを中央競技団体の開催する講習会や先進地に派遣することを支援する。

## 4. 競技力育成強化事業 137,232千円 (←H30: 131,825千円)

島根県、島根県教育委員会並びに本県体育・スポーツ関係団体と緊密な連携を図ることにより効果的な短期対策を実施し、第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」において天皇杯得点700点確保と昨年を上回る総合成績を目指す。また、全国中学校体育大会、全国高等学校総合体育大会等の全国規模の大会で活躍できる選手の育成・強化を図る。

併せて、将来的な展望に立った、中・長期対策を地域と一体となり実施することにより、ジュニア層の選手強化と競技の普及を図る。

### (1) 国体強化事業

#### 1) 指定選手の特別強化

##### ①国体2次、1次強化

ブロック大会を1位で突破し、本大会において入賞するために、第74回国体2次強化として指定競技A・B、企業指定並びに特別指定により、県内外での強化練習会並びに県外の強豪チームを招請しての合同練習会や練習試合を実施する。

また、全国レベルの競技力を維持するためには、次年度の選手強化事業を円滑に推進する必要がある。そのため、第74回国体終了後、ただちに第75回国体1次強化として指定競技を対象に県内外での強化練習会を実施する。

※ 指定競技A：3年間に2回以上得点を獲得した競技種別の団体・個人

指定競技B：3年間に1回得点を獲得した競技種別の団体・個人

##### ②国体ブロック大会後の強化

ブロック大会終了後、本大会において確実に入賞するため、ブロック大会上位突破競技や、県単独出場競技で入賞の可能性が出てきた競技の県外遠征・現地合宿を実施し実践力を高める。

#### 2) 特殊競技の支援

##### ①競技用具の整備

競技力向上に必要な競技用具の整備をする。

##### ②用具運搬費の補助

合宿地や練習会場等への競技用具の運搬費を支援する。

##### ③維持管理費の補助

借地等に係る維持管理費を支援する。

##### ④練習付帯経費の補助

練習付帯経費を補助し、選手の強化活動を支援する。

### (2) ジュニア選手の育成強化事業

#### 1) 重点校(別表1)

##### ①県外遠征

全国レベルで活躍する選手を育成するために、指定した競技種目の県外遠征を実施し実践力を高める。

##### ②県外強豪校等の招請

県外の強豪校チームや個人選手を招請し、合同練習や練習試合を実施することで競技力向上を図る。

#### 2) 国体女子種目指定校(別表2)

女子競技の競技力向上の一環として、国体の成年・少年種別の区別のない女子種目について、高校生の競技力を高めるため、学校を指定し競技力向上を図る。

#### 3) 中学生指定競技(別表3)

全国レベルで活躍する選手を育成するために、指定した競技種目の県外遠征を実施し選手強化を図る。

#### 4) 世界へ羽ばたくジュニア選手の育成・強化

オリンピックや世界選手権など国際大会で活躍できる選手を育成するため、全国規模の大会で活躍している選手及びその指導者の県外遠征を実施し選手強化を図る。

#### 5) 地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト

##### ①競技スポーツ強化・普及促進

地域一体となり、練習会・講習会・フェスティバル等を実施することにより、競技力の向上と競技の普及を図り、また競技スタッフ等の育成を行う。

- ・都道府県対抗駅伝の強化
- ・2020オリンピック候補選手強化
- ・トップチーム強化活動支援

##### ②西部・隠岐拠点校（別表4）

県西部（大田以西）、隠岐地域の県立高校を対象に小中学生の段階から地域を挙げた競技力向上が継続的に見込まれる競技の高校を指定し強化を図る。

#### 6) しまね未来のアスリート育成【拡充】

（別紙「国民体育大会開催準備事業」で再掲 P11）

小学校高学年から中学生を対象に、競技スポーツの基礎となる運動能力や体力を高め、将来、国体等で活躍できる選手を育成することを目的に、運動能力を向上させるトレーニングや様々なスポーツ種目に触れる機会を提供する。

#### 7) 部活動競技力向上支援【新規】

（別紙「国民体育大会開催準備事業」で再掲 P11）

一定の指導力のある地域指導者を私立学校へ配置して、顧問を助けることで競技力向上を図る。

#### 8) スポーツ少年団育成強化・交流促進事業

団活動の発表と仲間との交流を目的に、県内で各種交歓会を開催するとともに全国及び中国ブロック交流大会へ団員を派遣する。

低年齢層の団員に様々な運動が体験できる場を提供し、からだを動かすことの楽しさや喜びを伝える。

市町村スポーツ少年団及び単位団と連携を図り、青少年の発育発達に応じた活動を促すとともに、地域と連携した活動ができる組織を育成する。

##### ①母集団育成事業

##### ②市町スポーツ少年団本部連携強化事業

市町村本部で実施される総会や連絡会議において情報提供、意見交換等を行う。

##### ③交歓・交流事業

地域におけるスポーツ少年団活動を促進するため、スポーツ活動、文化活動等の交歓交流活動を通して県内外の仲間と交流を図る目的で実施する。

ア. 全国スポーツ少年団競技別交流大会島根県予選大会の開催

- ・バレーボール 平成31年11月17日：鹿島総合体育館（松江市）
- ・剣道 平成31年12月 8日：島根県立武道館（松江市）

イ. 中国ブロック男子バレーボール交流大会の開催【新規】

- ・平成31年10月26日～27日：国立三瓶青少年交流の家（大田市）

ウ. 第46回日独スポーツ少年団同時交流の派遣・受入【新規】



- ・派遣 日時：平成31年7月31日～8月17日：ドイツ連邦共和国
  - ・受入 日時：平成31年7月25日～29日：飯南町スポーツ少年団
- ※受入はH31年度～H33年度の3年間

#### ④競技別交歓会の開催

スポーツを通じて団員相互の交流及び団活動を豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的に、各競技別の交流大会を関係団体と連携し実施する。

##### ア. 県内競技別交歓会（6事業）

- ・剣道 開催時期未定：邑南町
- ・サッカー 開催時期未定：出雲市
- ・バレーボール 開催時期未定：安来市
- ・軟式野球 開催時期未定：大田市
- ・ミニバスケットボール 平成31年9月8日：松江市総合体育館サブアリーナ
- ・ドッチボール 開催時期未定：雲南市

##### イ. 中国ブロック交流大会への派遣

- ・卓球 開催時期未定（岡山県）
- ・バドミントン 開催時期未定（山口県）
- ・中国ブロックスポーツ少年大会 開催時期未定（鳥取県）

##### ウ. 全国交流大会への派遣

- ・第57回全国スポーツ少年大会への派遣  
開催時期未定：主会場 佐世保青少年の天地（長崎県）
- ・第17回全国バレーボール交流大会への派遣  
【女子】開催時期未定：会場未定（岐阜県）
- ・第42回全国剣道交流大会への派遣  
開催時期未定：会場未定（長野県）

#### ⑤からだづくり運動ひろば開催事業

未就学から小学校低学年のスポーツ少年団員及び児童を対象に、遊びを通じた運動プログラムを提供し、からだを動かすことの楽しさや面白さを感じてもらい、スポーツに意欲的に参加する子ども達の育成を目的に開催する。

- ・西部会場 平成31年11月 2日：島根県立体育館（浜田市）
- ・東部会場 平成31年10月12日：島根県職員会館（松江市）

### 9) リーダー養成事業

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、スポーツ少年団発展の担い手として期待されるジュニア・リーダー（小学生）及びリーダー（中学・高校・大学生）を育成する。

#### ①県リーダー会活動支援

県スポーツ少年団リーダー会を対象に活動の促進と資質の向上を図るために、活動に必要な経費の一部を助成し支援する。

#### ②ジュニア・リーダースクール及びリーダー研修会の開催

スポーツ少年団に登録する小学生及び中・高校生、大学生等青少年リーダーを対象に1泊2日の研修会を開催しリーダーとしての資質の向上を図り将来のスポーツ少年団指導者を養成する。

- ・平成31年7月20日～21日：島根県立少年自然の家（江津市）

### (3) スポーツ医・科学事業

#### 1) 国体チームサポーター派遣事業

ブロック大会及び本大会において支援コーチ、トレーナー等を派遣する。

## **2) スポーツ医・科学サポート事業**

選手やチーム等へスポーツ医・科学的な知見からアドバイスできる専門的な知識を持ったサポートスタッフを派遣し、支援するとともに、メンタルトレーニングに関わる研修会等を実施することによって、競技力のさらなる向上を目指す。

## **3) 遠征帯同トレーナー派遣事業【新規】**

団体（学校）がトレーニング指導に医科学的視点を取り入れて強化を図るため、合宿・遠征等にトレーナーを帯同し医科学的なサポートを実施する経費を補助する。

## **4) 医科学的トレーニング実践事業【新規】**

団体（学校）が今後のトレーニング指導に役立てて強化を図るため、専門機関の協力を得て身体機能等の科学的計測を行い、日々のトレーニング効果を評価する等の取組を支援する。

## **5) アンチ・ドーピング防止教育・啓発事業**

国体出場選手・監督並びに競技団体・県内高校ジュニア選手に対し、スポーツドクターやスポーツファーマシスト（薬剤師）、栄養士を派遣しドーピングについての正しい知識や市販の薬並びにサプリメント使用の注意を促すとともに、アスリートとしての責務スポーツ栄養等についての教育・啓発を図る。

## **(4) 競技力向上のための条件整備事業**

### **1) 激励、応援並びに競技力調査**

競技団体の強化スタッフ並びに各高校指定校を訪問し、強化を推進するための問題や課題等について情報交換を行う。また、合宿、練習等において激励を行い、指導者、選手の意欲を高める。

各種大会を視察し本県チーム選手を応援するとともに、他県チーム選手の実態を調査し、競技力向上に資する。

県、県体育協会、競技団体、企業及び学校体育団体との連携を深め円滑な事業推進を図る。

### **2) 競技団体並びに高校指定校・中学生指定競技指導者連絡会議**

事業の円滑な推進を図るために、競技団体、高校指定校並びに中学生指定競技と意見交換や強化事業の説明会等を行う。

・事業説明会、国体報告会、ヒアリング等

## 平成31年度「国民体育大会開催準備事業」

### 1. 趣旨

2029年に本県で開催する第84回国民体育大会の開催に向け、「小学生・中学生・高校生の成長過程に応じた系統的な競技力向上」、「指導者の確保と養成」、「競技団体の組織強化」の各事業を展開する。

### 2. 事業内容（総額 9,797千円）

（成長過程に応じた系統的な競技力向上）

#### ①スポーツ教室開催支援事業【新規】（2,000千円）

競技団体に対して、競技の普及や将来の国体候補選手となる小学生を対象とした教室の開催等に必要な経費の一部を補助する。

#### ②しまね未来のアスリート育成【拡充】（927千円）

小学校高学年から中学生を対象に、競技スポーツの基礎となる運動能力や体力を高め、将来、国体等で活躍できる選手を育成することを目的に、運動能力を向上させるトレーニングや様々なスポーツ種目に触れる機会を提供する。

・運動能力向上トレーニング…小学校高学年の児童を対象に、コーディネーショントレーニングや体幹トレーニング講習会を開催。

・競技体験会…中学校の部活動にない競技を体験する機会を設け競技人口の拡大を図る。

#### ③部活動競技力向上支援【新規】（870千円）

一定の指導力のある地域指導者を私立学校へ配置して、顧問を助けることで競技力向上を図る。※公立高等学校は、島根県教育委員会にて実施。

（指導者の確保と養成・競技団体の組織強化）

#### ④指導者・審判員の研修派遣【新規】（3,000千円）

競技団体が指導者や審判員を養成するために、資格取得等の研修会へ指導者等を派遣することに対して、経費の支援を行う。

#### ⑤国体開催スタッフの県外研修派遣【新規】（3,000千円）

組織体制の強化が必要な競技団体等に対して、団体が系統立てた競技力向上対策を推進できるよう、熱意のあるスタッフを中央競技団体の開催する講習会や先進地に派遣することを支援する。

## 5. 総合型地域スポーツクラブ育成事業 1, 643千円 (←H30: 1,600千円)

地域住民の身近なスポーツ活動の場として期待される総合型地域スポーツクラブの設立と運営を支援する。

### (1) 総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

地域住民による自主的・主体的なスポーツクラブの組織化・定着化の推進のため、総合型地域スポーツクラブが自主運営のできる組織として発展していくための支援、また、スポーツ活動の受け皿となるクラブ設立に向けての支援を行うなど、総合型地域スポーツクラブの意義・役割を啓発しクラブの充実発展、設立に対してサポートを行う。

### (2) 総合型地域スポーツクラブ広報活動費助成事業

島根県内の総合型地域スポーツクラブが実施するイベント・大会などのスポーツ活動、会員募集やイベントを広く周知するための広報活動、研修会や講習会の参加旅費などに対して、その経費の一部を助成しクラブの発展に寄与する。

## 6. 国民体育大会派遣事業 92, 642千円 (←H30: 89,109千円)

国民のスポーツの祭典として開催される国民体育大会へ島根県選手団を派遣する。

### (1) 国体予選会の開催及び中国ブロック大会、本大会への選手等の派遣 (92,642千円←89,109)

国民体育大会の参加に向け各競技団体と連携のもと島根県予選会を実施する。本県の代表となる優秀な選手(チーム)を選抜したのち島根県選手団を編成し中国ブロック大会及び国体本大会へ派遣する。

#### 1) 国民体育大会(本大会・冬)県予選会の開催

40競技団体において県予選会を実施する。

#### 2) 国民体育大会(本大会・冬)中国ブロック大会への派遣

島根県を中心に開催される中国ブロック大会へ選手団を派遣する。

#### 3) 国民体育大会(本大会・冬)への派遣

茨城県で開催される本大会「いきいき茨城ゆめ国体」及び青森県(スケート競技・アイスホッケー競技)、富山県(スキー競技)で開催される冬季大会へ選手団を派遣する。

また、国体出場選手に対する国体選手メディカルチェック事業により、健康調査票による問診を実施することで、国体での事故を未然に防ぐとともに、調査結果は今後のスポーツ医・科学サポート事業に活かしていく。

### (2) 国民体育大会中国ブロック大会の開催

本県において中国ブロック大会を開催する。開催、運営においては大会実行委員会を立ちあげ、大会実行委員会予算において行う。

## 7. スポーツ振興のための施設活用・提供事業 222,305千円 (←H30:212,817千円)

本会が県教育委員会から管理・運営の指定を受けた県立武道館（松江市）、県立石見武道館（浜田市）、県立水泳プール（松江市）、県立体育館（浜田市）、県立サッカー場（益田市）の5施設において、施設の有効活用と特徴を活かした事業を展開し、県民のスポーツ意識の高揚を図るとともに、スポーツライフの実現の場を提供する。そのために、次の通り施設の管理・運営を行う。

- 体育施設の利用者が安全・快適にスポーツ活動できる場を提供する。
- 体育施設の効率的な改善を図りながら、効果的な管理運営に努める。
- 利用者へのサービス向上に努め、利用者の満足度を高める。
- 各種スポーツ教室やイベントを開催し、県民スポーツの振興に努める。

### (1) スポーツ振興のための施設の貸与

スポーツ団体をはじめ多くのスポーツ愛好者等が目的にかなった運動を気軽に快適に行うことができるようサービス・サポート体制を確保し施設等の貸与を行う。

- ・ 高齢者の健康づくり支援として65歳以上の利用者を対象に本会が利用料金の一部を補助し、高齢者のスポーツライフを後押しする。
- ・ しまね家庭の日を利用される家族に対し、高校生以下の利用料金を無料とすることで、スポーツを通じた家族間のコミュニケーションの充実を図る。
- ・ 各施設に障がい者スポーツ指導員を設置し、障がい者の利用においても適切な対応を行う体制を整える。

### (2) スポーツ教室の実施

子どもからお年寄りまで、初心者から上級者まで幅広い層が参加できる豊富なメニューを備えたスポーツ教室を実施し、県民の多様なニーズに対応する。

#### 1) 県立武道館

##### ① 講師会議の開催

期 日 平成31年 4月12日（金）  
対 象 各教室講師

##### ② 開設期間

前 期 平成31年 4月16日（火）～ 平成31年9月14日（土）  
後 期 平成31年10月 5日（土）～ 平成32年3月 7日（土）

##### ③ 開設種目

区分	教室名	定員	対 象
武道・スポーツコース	柔 道	100名	小学生以上
	剣 道	100名	幼児（年長）以上
	弓 道	70名	中学生以上
	なぎなた	20名	小学生以上
	レスリング	35名	幼児以上～高校生
	剣道形基本錬成	20名	小学生高学年以上
	居合道	20名	小学生4年生以上
	短期相撲（7月～8月）	10名	小学生以上
シヨコ健康・レコー	卓 球	40名	一般
	レッツ健康ボクシング	10名	小学生～一般
	キッズ体育	40名	幼児（年長）

④特別教室

ア) 期 間 平成31年 4月 2日(火)～平成32年 3月27日(金)

イ) 開設種目

教室名	定員	対 象
ヨ ガ	50名	一般
夜ヨガ		
いきいき健康		

2) 県立石見武道館

①講師会議の開催

期 日 平成32年 2月下旬

②開設期間

前 期 平成31年 4月上旬～平成31年 9月下旬

後 期 平成31年10月上旬～平成32年 3月中旬

③開設種目

教室名	定員	対 象
柔 道	50名	幼児から中学生
剣 道	50名	小学生・中学生
居 合 道	10名	小学4年生から中学生
	20名	高校生以上
レ ス リ ン グ	30名	幼児から中学生
フレッシュアップ3B	30名	一般(大学生以上)
ママ&ベビーキッズ3B	30組	乳児から入園までの幼児と保護者
ラージボール卓球	44名	一般(大学生以上)
気功・太極拳(昼)	30名	一般(大学生以上)
気功・太極拳(夜)	30名	一般(大学生以上)
YD(やればできる)教室	20名	一般(大学生以上)

3) 県立水泳プール

①開設期間 1 次 平成31年 4月中旬～平成31年 6月下旬

2 次 平成31年 9月上旬～平成31年12月中旬

3 次 平成31年12月中旬～平成32年 3月下旬

夏 期 平成31年7月・8月

※教室(1次)(2次)の初回を「体験会」とする。参加料は無料。

②開設種目

(1次・2次・3次)

教室名		定員	対 象
ジュニアコース	キッズスイム(火曜・金曜・土曜)	45名	幼児(4歳以上)
	ジュニアスイム(初級・中級・上級)	62名	小学生
	トランポリン(初級・中級・上級)	30名	小学生
	はじめてのアーティステックスイミング	10名	幼児・児童(泳力のある者)
	ジュニアダンス基礎	15名	小学生

一般コース	エンジョイスイム	10名	一般
	エンジョイアクア	30名	
	機能改善アクア	15名	
	アクティブヨーガ	45名	
	陰ヨガ	15名	
	ピラティス	15名	
	健美健康体操	15名	
	骨コツメンテナンス	15名	

(夏期)

教室名		定員	対象
夏の短期水泳教室 (ジュニア)		15名	小学生
夏の短期飛込教室 (ジュニア)		10名	
一般コース	エンジョイアクア	30名	一般
	機能改善体操	15名	
	アクティブヨーガ	45名	
	コアトレビギナー【新規】	15名	
	陰ヨガ	15名	
	ピラティス	15名	
	健美健康体操	30名	
	骨コツメンテナンス	15名	

③「脳と心と身体のバランス講座」

期日 平成31年 5月中旬～ 8月中旬 (全10回)  
9月上旬～12月中旬 (全10回)

対象 概ね50歳以上の男女

定員 各先着20名

④「チャレンジエクササイズコース」

期日 平成31年10月上旬～12月上旬 (全10回)

対象 満20歳以上の男女

定員 先着16名

4) 県立体育館

①講師会議の開催

期日 平成32年 2月22日 (土)

②開設期間

前期 平成31年 4月上旬～平成31年 9月下旬

後期 平成31年10月上旬～平成32年 3月中旬

③開設種目

教室名	定員	対象
キッズ広場	15名	幼児年中
キッズ体操	20名	幼児年長
ジュニア卓球	30名	小学4～6年

ふれあい広場	60名	小学1～3年
体操	45名	小学生
ジュニアテニス	20名	小学4～6年生
体操競技クラブ	30名	小学生(当館教室生から講師が選抜)
トランポリン	25名	小学生以上
ソフトテニス(夜)	60名	中学生以上
ステップエアロ	20名	一般
テニス(水)	40名	中学生以上
バドミントン	60名	中学生以上
卓球・ラージボール卓球(金)	53名	中学生以上
フォークダンス(昼)	40名	一般
フォークダンス(夜)	40名	一般
介護予防体操	20名	高校生以上
のびやか3B体操	30名	一般
だれでもソフトテニス	40名	一般
卓球・ラージボール卓球(火)	60名	一般
ヨガ(木)	25名	一般
午後ヨガ【新規】	25名	一般
ヨガ(金)	25名	一般
テニス(金)	20名	一般
女性軽スポーツクラブ	40名	一般女性
軽スポーツクラブ	30名	45歳以上
ソフトテニスクラブ	20名	一般
レクリエーションバレークラブ	45名	一般
ソフトバレーボールクラブ	20名	一般

#### ④特別教室

開設種目 ジュニアダンス 対象：小学生 期間：半期18回【新規】

#### 5) 県立サッカー場

①開設期間 前期 平成31年 4月7日(日)～平成31年 9月15日(日)  
後期 平成31年10月6日(日)～平成32年 3月22日(日)

#### ②開設種目

教室名	定員	対象
キッズサッカースクール・1年生	20名	小学生1年生男子
キッズサッカースクール・2年生	20名	小学生2年生男子
キッズサッカースクール・3年生	20名	小学生3年生男子
少女サッカースクール	20名	小学生2年生～6年生女子
なでしこサッカースクール	20名	中学生以上女子



### (3) スポーツイベント、大会等の実施

各施設の特徴を活かした主催大会やイベントを開催することにより、利用者の拡大と利用の促進に努める。

・10月を「スポーツ推進月間」と位置づけ、県民の間に広くスポーツへの関心を深めるとともに、スポーツに親しみ継続してスポーツ活動を行っていくことを目的に、各施設において各種イベント等を開催する。

#### 1) 県立武道館

##### ①第49回島根県少年武道大会

(剣道大会) 期 日 平成31年 7月 7日 (日)

対 象 小・中学生

(柔道大会) 期 日 平成31年 7月14日 (日)

対 象 小・中学生

##### ②島根県立武道館「新春稽古始め！」

期 日 平成32年 1月 5日 (日)

対 象 各教室生、愛好者

##### ③第52回島根県武道振興大会

期 日 平成31年 9月 1日 (日)

##### ④島根県(松江市)地方青少年武道錬成大会

(弓道) 期 日 平成31年 8月 2日(金)～ 4日(日)

対 象 中・高校生

(柔道) 期 日 平成31年 9月 7日(土)～ 8日(日)

対 象 中・高校生

(なぎなた) 期 日 平成32年 2月 8日(土)～ 9日(日)

対 象 小・中学生

##### ⑤島根県(松江市)地域社会武道指導者研修会

(相撲) 期 日 平成31年 5月18日(土)～ 19日(日)

対 象 指導者

(弓道) 期 日 平成31年 9月21日(土)～ 22日(日)

対 象 参段以上の指導者

(剣道) 期 日 平成31年10月19日(土)～ 20日(日)

対 象 指導者

(柔道) 期 日 平成31年11月30日(土)～ 12月 1日(日)

対 象 指導者

##### ⑥スポーツ推進月間

期 間 平成31年10月 1日(火)～31日(木)

※無休で開館

###### ア.「エンジョイ武道・スポーツの日」

期 日 平成31年10月12日(土)

内 容 体験教室(柔道・剣道・弓道・なぎなた・相撲(新規)・レスリング・キッズ体育)

武道・スポーツのイベント等

対 象 幼児、小学生、中学生、高校生、一般

###### イ.「月曜日体験イベント」

期 日 平成31年10月7日(月)・21日(月)・28日(月)

内 容 柔道、剣道、なぎなた、レスリング、キッズ体育

対 象 幼児、小学生、中学生、高校生、一般

⑦「武道館」報の発行 年2回（9月・3月）

## 2) 県立石見武道館

### ①第23回島根県立石見武道館少年武道大会の開催

（柔道大会） 期 日 平成32年 1月19日（日）

対 象 小学生

（剣道大会） 期 日 平成32年 2月 2日（日）

対 象 小学生

### ②ヘルスケアチェックの日

期 日 原則 毎月 第4日曜日 10:00～20:00

対 象 当館利用者の高校生以上で希望される方

### ③スポーツ推進月間

期 間 平成31年10月 1日（火）～31日（木）※無休で開館

ア.『スポーツ体験&チャレンジDAY』

期 日 平成31年10月 6日（日）

内 容 無料開放（アリーナ及びトレーニング室）

イ.『柔道稽古会』

期 日 平成31年10月12日（土）

ウ.『剣道稽古会』

期 日 平成31年10月18日（金）小学生の部

期 日 平成31年10月19日（土）中学生の部

エ.『3B体操体験会』【新規】

期 日 平成31年10月27日（日）

オ.『ヘルスケアチェックの日』

期 日 推進月間内の土、日、月曜日

### ④石見武道館だより」の発行 年1回（3月）

## 3) 県立水泳プール

### ①夏だ！遊ぼう！プール祭り

期 日 平成31年 8月 4日（日）

対 象 プール利用者（小学生以下及びその保護者）

### ②スポーツ推進月間

期 間 平成31年10月 1日（火）～31日（木）※無休で開場

ア.「カヌー体験」

期 日 平成31年10月 5日（土）、12日（土）

対 象 小学生及びその保護者

イ.「チャレンジ！スポーツDAY」

期 日 平成31年10月14日（月）「体育の日」

内 容 「プール及びトレーニングルームを無料開放」

「水泳記録会」

対 象 希望者

ウ.「エクササイズ」

期 日 【第1回】平成31年10月14日（月）

【第2回】平成31年10月26日（土）

対 象 一般男女

③一般利用者対象指導

期 日 週 1 回

対 象 施設利用者（一般）

種 目 ①初級スイム ②アクアフィットネス ③ストレッチポール

④スポーツ・健康相談 「カラダチェックの日」

期 日 毎週水曜日

対 象 施設利用者（一般）

⑤夏期（7月1日～8月31日）無休で開場

※8月5日（月）はプール清掃のため休場

4) 県立体育館

①「第42回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会」

期 日 平成31年11月10日（日）

対 象 小学生・中学生・高校生

②「ファミリースポーツの日」

期 日 平成31年 6月15日（土）

平成31年12月 7日（土）

平成32年 2月 8日（土）

対 象 希望者

③「スポーツ傷害の予防と栄養（仮称）」【新規】

期 日 開催日未定（4回開催）

内 容 高齢者対象、小・中学生対象の2講座を実施  
理学療法士や栄養士の方を講師に迎え、スポーツ傷害の予  
防や食事面について学ぶ

対 象 希望者

④「スポーツ推進月間」

期 間 平成31年10月 1日（火）～31日（木）※無休で開館

ア. 「エンジョイスportsデー」

期 日 平成31年10月20日（日） 10:00～16:00

内 容 大人から子供までスポーツに親しむ場を提供する。

対 象 希望者

イ. 「ソフトバレーボール大会」【新規】

期 日 平31年10月28日（月） 19:00～20:30

内 容 ソフトバレーボール愛好家を集い、日ごろの練習の成果を  
試合形式で発揮してもらおう。また、ソフトバレー未経験者  
も参加し親睦を深める。

対 象 希望者（一般）

⑤「体育館ニュースの発行」 年1回（3月）

6) 県立サッカー場

①なでしこカップレディースサッカー大会

期 日 平成32年 3月

対 象 女子(中学生以上)

②フトゥーロ・カップU-17ユースサッカーリーグ

期 日 平成32年 1月～ 3月

対 象 高校生

③スタジアムカップサッカー大会

期 日 平成32年 3月

対 象 社会人

④スポーツ推進月間

期 間 平成31年10月 1日(火)～31日(木) ※無休で開場

ア. フトゥーロ・フェスタ2019・U-6キッズサッカーフェスティバル

期 日 平成31年10月12日(土)

対 象 6歳以下の幼児

(別表1)

## 平成29年度～31年度 重点校

No.	学 校 名	男 子	女 子
1	安 来 高 校	バ レ ー ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル
		フ ェ ン シ ン グ	フ ェ ン シ ン グ
2	松 江 東 高 校	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	ボ ー ト
3	松 江 工 業 高 校	ソ フ ト テ ニ ス	—
4	松 江 商 業 高 校	—	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
5	横 田 高 校	ホ ッ ケ ー	ホ ッ ケ ー
6	三 刀 屋 高 校	ソ フ ト ボ ー ル	—
7	出 雲 高 校	—	弓 道
8	出 雲 農 林 高 校	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ	カ ヌ ー
9	大 社 高 校	剣 道	剣 道
10	島 根 中 央 高 校	カ ヌ ー	—
11	江 津 高 校	水 球	—
12	江 津 工 業 高 校	ボ ー ト	—
13	隠 岐 島 前 高 校	レ ス リ ン グ	—
14	開 星 高 校	柔 道	新 体 操
		テ ニ ス	テ ニ ス
15	立 正 大 湊 南 高 校	サ ッ カ ー	—
		ラ イ フ ル 射 撃	ラ イ フ ル 射 撃
16	松 江 西 高 校	—	ソ フ ト テ ニ ス
17	出 雲 北 陵 高 校	卓 球	な ぎ な た
18	石 見 智 翠 館 高 校	ラ グ ビ ー	—
19	明 誠 高 校	—	卓 球
		—	柔 道
19校		18種目	15種目

※陸上競技、水泳競技（競泳・飛込）、ボクシングは、個人を指定し強化を図る。

(別表2)

## 国体女子種目指定校

No.	学 校 名	競 技 種 目
1	石 見 智 翠 館 高 校	ラ グ ビ ー フ ッ ト ボ ー ル
2	出 雲 農 林 高 校	ウ ェ イ ト リ フ テ ィ ン グ
3	隠 岐 島 前 高 校	レ ス リ ン グ
4	松 江 商 業 高 校	サ ッ カ ー
4校		4種目

(別表3)

平成31年度中学生指定競技種目及び指定人数一覧表

No.	競技種目	性別	人数				
			指導者	団体	個人	小計	合計
1	陸上競技	男女	4		40	44	44
2	剣道	男子	1	7		8	16
		女子	1	7		8	
3	柔道	男子	1		7	8	16
		女子	1		7	8	
4	卓球	男子	1	8		9	18
		女子	1	8		9	
5	水泳(競泳・飛込)	男女	4		18	22	22
6	バスケットボール	男子	1	16		17	34
		女子	1	16		17	
7	バレーボール	男子	1	13		14	28
		女子	1	13		14	
8	ソフトボール	女子	1	18		19	19
9	サッカー	男子	1	18		19	19
10	ソフトテニス	男子	1	8		9	18
		女子	1	8		9	
11	バドミントン	男子	1	7		8	16
		女子	1	7		8	
12	ホッケー	男子	1	15		16	32
		女子	1	15		16	
13	新体操	女子	1		4	5	5
計			27	184	76	287	287

(別表4)

## 平成29年度～31年度 西部・隠岐拠点校

NO	学校名	男子	女子
1	江津高校	ハンドボール	ハンドボール
2	浜田高校	バレーボール	バレーボール
		体操	体操
		バスケットボール	—
3	益田高校	—	バスケットボール
4	益田翔陽高校	サッカー	—
5	隠岐水産高校	ヨット	ヨット
		相撲	—
5校		7種目	5種目